## 平成30年度 森林づくり県民税活用事業見込み(詳細)

単位: 千円

区 分	事業の内容及び目標				本地域における取	<u>——</u> 組み		見込額	備考
「防災・減災」及び「住民	・ 等による利活用」のための里山等の整備								
新 防災・減災のための里 山等の整備 (410, 291 千円)	【みんなで支える里山整備事業】[389,397千円](272,591千円) 「防災・減災」の観点から、未整備の里山のうち、科学的知見等を活用して優先	市町村	事業主体	団地数	事業内	容 面積(ha)	補助金額(円)	2, 391	森林税
	的に整備が必要な箇所の間伐を推進します。	塩尻市	松本広域森林組合	1	間伐	2. 00	579, 600		957 <del>T</del>
	・事業主体 市町村、森林組合、NPO 法人、森林所有者の団体等 ・補助率 9/10	安曇野市	//	3	間伐、保育間伐	3. 97	1, 070, 100		
	・里山整備面積 1, 290ha	筑北村	//	1	間伐	2. 56	741, 600		
	※[]内は国庫を含んだ額	計				8. 53	2, 391, 300		
	【里山整備方針作成事業】 (25,200 千円) 森林づくり県民税を活用した「防災・減災」及び「住民等の利活用」のための里山の整備を進めるため、航空レーザ測量の成果等を活用して危険性が高い箇所を絞り込み、優先整備箇所の特定、図面化をすることにより、森林づくり県民税の効果的な活用と取組の見える化を図ります。 ・事業主体 市町村、森林整備協議会等 ・補助率 10/10 ・里山整備方針作成数 120 地域(2022 年度)	県事業							
	県が管理する一級河川の区域外(民地)の河畔林及び市町村が管理する準用河川 区域とその周辺の河畔林のうち、防災効果が高い箇所の整備を推進します。	市町村 	事業主体	箇所名  『川(洗馬)	事業内容	事業期間 H30.4~H31.3	事業費(円) 3,500,000	19, 140	
	· 事業主体	<u>-</u> 血ルロリ		(ルスラン		H30. 4~H31. 3	4, 000, 000		
	・補助率 9/10 ・県管理河川の整備箇所 9 箇所		// 鎖川	N.1.() E1	//	H30. 4~H31. 3	3, 500, 000		
	・市町村管理河川の整備箇所 15 箇所	安曇野市	ル 黒沢川		//	H30. 4~H31. 3	2, 000, 000		
		//	" 濁沢川		//	H30. 4~H31. 3	2, 000, 000		
		計					15, 000, 000		
		市村事業							
		河川名	事業主体	箇所名	事業内容	事業費(円)	補助金額(円)		
		権現川	塩尻市	上西条	河畔林整備	2, 500, 000	2, 250, 000		
		内山川	朝日村	西洗馬	//	1, 100, 000	990, 000		
		八木川	筑北村	八木	//	1, 000, 000	900, 000		
		計			//	4, 600, 000	4, 140, 000		

区分	事業の内容及び目標		祖み	見込額	備考			
新 県民協働による里山 の整備・利用 (96,907 千円)	【みんなで支える里山整備事業】(53,357千円) 長野県ふるさとの森林づくり条例に基づく「里山整備利用地域」において、住民協働による里山の整備を促進するとともに、多面的な森林資源の利活用を進めることで、自立的・持続的な森林管理の構築を図ります。 ・事業主体 市町村、森林組合、NPO法人、森林所有者の団体等・補助率 9/10 ・里山整備利用地域の認定 150地域(2022年度) ・里山整備面積 150ha	里山整備利用: 【参考】 認定済2箇所 松本市 奈 生坂村 日 他に本年度4						
	【里山整備利用地域活動推進事業】(9,800千円)	±=++4/2	地区名	事業費(円)	補助金(円)	事業内容		
	地域住民による里山の整備・利活用を促進するため、長野県ふるさとの森林づく り条例に基づく「里山整備利用地域」の認定地域において、地域住民による里山	市町村名   松本市	奈川曽倉沢	争来貨(円) 190,000		事 果 內 谷	451	
	整備利用推進協議会の立ち上げ及び里山整備利用地域活動計画の作成等を支援し	生坂村	日岐・下生野	261, 000	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	計画作成、森林整備、安全技術研修		
	ます。 ・事業主体 里山整備利用推進協議会	計		451, 000	451, 000	THE TOTAL STATE OF ST		
	<ul><li>・里山整備利用地域の認定数 50 地域</li><li>【里山資源利活用推進事業】 (33,750 千円)</li></ul>		WE 6	**** (D)	that A (m)	± 44 ± 45		
	里山の資源を有効に活用し地域に還元する仕組みづくりを進めるため、自立的・	市町村名	地区名	事業費(円)	補助金(円)	事業内容	1, 738	
	持続的な管理体制の構築に必要な資材の導入等を支援します。   ・事業主体	松本市 	奈川曽倉沢 日岐·下生野	1, 659, 000 818, 000	1, 125, 000	新割機、チェンソー、ウインチ他 7台 新割機他 2台、歩道整備 300m		
	・補助率 3/4 ・里山整備利用地域の認定数 50 地域	計		2, 477, 000	1, 738, 000	利部成化 2 日、少但证佣 30011		
地域で進める里山集 約化事業 (14,400千円)	小規模個人有林、不在村者所有森林等が多い里山の森林整備を推進するため、間 伐事業実施地の森林所有者の合意形成や、所有者の境界を明確化する取組を支援 します。 ・事業主体 自治会組織、林業事業体等 ・補助率 定額 ・集約化面積 900ha	市町村名 安曇野市 筑北村 計	箇所名 小 倉 小倉洞合 寺 跡 風 越	事業主体 松本広域 森林組合	集約化面積 1. 70ha 3. 40ha 3. 30ha 2. 80ha 11. 20ha	単 価(円) 交付金額(円) 25,500 51,000 49,500 42,000 168,000	168	
							25.55	
小計							23, 888	

	区 分	事業の内容及び目標				地域における	る取組み			見込額	備考	
2 自立的	か・持続的な森林管理の	のための間伐材等の利活用										
Ŭ	也消地産による木の香 る暮らしづくり事業	県産材に囲まれた地域づくり及び未来における県産材利用者づくりを推進するため、観光地等における県産材公共サインの作成や児童センター等の「子どもの居	-   子供の居場所木質空間整備事業 									
,	(41, 340 千円)	場所」の木造・木質化など、本県独自の県産材利用の取組を実施します。 県産材公共サインについては、観光地の魅力向上や県産材の活用促進の観点から、	市町村名	事業主体 NPO法人	事業費(円)	補助率	補助金(円)		事業内容			
		統一デザインや仕様、配置場所の基本的な考え方等を「基本コンセプト」として 策定します。	安曇野市	饗育の山里 くじら雲	35, 640	3/4 以内	26, 730	波とクジラ	ラの電波時計 1台			
		·事業主体 県、市町村、公共的団体等  ·補助率 1/2、3/4	計		35, 640		26, 730	)				
		・県産材公共サインの作成										
		・子どもの居場所木造・木質化等 5 箇所 ・木の調度品、おもちゃ等の設置 30 箇所 ・木エコンクール応募者数 5,500 人/年(2022 年度)										
σ.	宗によるエネルギー D地消地産推進事業 (3, 750 千円)	里山の自立的・持続的な維持管理を図るため、身近な里山資源である「薪」を継続的に利用する仕組みを構築します。 ・事業主体 県、市町村、公共的団体等	安曇野市で応募	<b>拿するが、未採</b> 护	<b>尺となる</b> 。					_		
		<ul><li>・補助率 3/4</li><li>・薪流通の仕組み構築モデル 2 件</li></ul>										
	公くい虫被害木利活 月事業	山林に放置され、有効活用されていない松くい虫被害木を有効活用し、地域が主体となって行う松くい虫被害木駆除の更なる取組を推進するため、松くい虫被害	市町村名	事業主体	面積。	業費	補助率	補助金	事業内容	1, 166		
	(18, 000 千円)	木を木質バイオマス発電の燃料(チップ)に資源化して利活用する取組等を支援します。	松本市	松本市		, 296, 000	9/10 以内		被害木 67 本			
		<ul><li>・事業主体 市町村</li><li>・補助率 9/10</li><li>・取組を行う市町村数 10 市町村</li></ul>	計   1,296,000   1,166,000   平成29年度において、信州の木活用モデル事業(松くい虫被害木の木質バイオマス燃料等への活用モデル事業)で同様の内容を実施									
	小計	・ 収組で1〕ノロ両が数 「Uロ両が	C1.318(0)1 3 E							1, 193		
3 森林づ	がくりに関わる人材の	 								·		
_	E山整備利用地域リ -ダー育成事業 (2,751 千円)	持続的に地域の森林を適正に管理していく体制構築のため、里山を管理・利用する地域活動のコーディネートや技術指導等を行う人材、地域の里山を維持管理する人材を育成します。 ・事業主体:県								県庁執行		
		・育成する地域リーダーの人数 30 人 ・育成する里山維持管理人材の人数 900 人										
援		森林セラピーガイドの育成等を通じて、本県の森林セラピーの利用を促進するとともに、関連する産業(観光、健康、環境、産業)との連携を強化し、地域資源として積極的に活用していくため、セラピー基地等の魅力向上を図るとともに、利用者の増加、満足度の向上を図ります。 ・事業主体 県 ・森林セラピーガイド育成 200人(2022年度)								県庁執行		
		・コーディネーター育成 10 人以上										
	小計											

	区 分	事業の内容及び目標	松本地域における取組み								備:	
多椋	まな県民ニーズに応えるた な県民ニーズに応えるた	めの森林の利活用										
<ul><li>動 森林の教育利用の推進 (17, 875 千円)</li></ul>	【学校林等利活用促進事業】(12,550千円) 周囲を森林に囲まれた長野県で学ぶ児童・生徒が森林・林業に親しみを感じ、次世代の森林づくりに理解を深めるとともに、学校林の活用を推進するため、手入れが放置され利用困難になっている学校林について、森林税により集中的に整備します。 ・事業主体 県、市町村等・補助率 9/10・学校林の整備校数 16 校	各小中学校へ		_								
		【信州やまほいく認定団体保育環境等向上事業】【県民文化部】 (5,325 千円) フィールド整備										
		豊かな森林資源、自然環境を活用した「信州やまほいく」の認定園の活動フィー ルドの整備等を行うことにより、森林を活用した保育の安全性確保及び教育環境	市町村名	事業主	事業費(F	補助率	補助金(円)	事業	下内 容	133		
		の充実を図ります。 ・事業主体 「信州やまほいく」認定園の設置主体	安曇野市	野外保育	森の子 147, 9	60 9/10 以内	133, 164	フィールドにお ための伐採等整	ける安全確保の 発備			
		・補助率 9/10、1/2 ・フィールド整備等の認定園数 8 園	計		147, 9	60	133, 164					
斱	まちなかの緑地整備事業 (4,000千円)	民間団体が行う緑地の整備に対して補助します。	市町村	事業主体	箇所名	事業内容		事業費(円)	補助金額(円)	1, 608		
		また、整備された緑地での地域住民等による緑育・緑化活動につなげます。 ・事業主体 市町村、民間団体	松本市		松栄の湧水公園	緑地整備		2, 000, 000				
		· 補助率 1/2、1/3	//		中町蔵の会館中庭	緑地整備		216, 000	· ·			
		・市街地の緑化整備 4箇所	=1	"	国分町ポケットパー	クー緑地整備	H30.12まで					
			計					3, 216, , 000	1, 000, 000			
新	観光地における景観形成	【観光地の景観整備(県単道路橋梁維持修繕費)】【建設部】(16,000 千円)	市町村	事業主	<b>/</b>	所 名	事業内容	事業期間	事業費(円)	4.500		
	のための森林等の整備 (23,605 千円)	山岳高原リゾートを形成する観光地周辺等の街路において、景観形成のための街 路樹の整備を実施します。	松本市	<del>事未工</del>  松本建設事		 ───── ~あがたの森	事業内容 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	<del>事</del> 来朔旬 H30. 7~H31. 3		4, 500		
	, , , ,	また、当事業による街路樹剪定の実施にあたっては、「街路樹剪定士」資格保有	//	//		文化ホール前	街路樹剪定	H30. 7~H31. 3	, ,			
		者による作業とし資格取得者の拡大を促すとともに、モデル事業として剪定技術に関する講習会など街路樹管理技術向上の醸成を図ります。 ・事業主体 県										

区 分	事業の内容及び目標								見込額	備考
	【観光地等魅力向上森林景観整備事業】 (7,605 千円) 豊かな森林資源を活かした観光地の魅力向上を図るため、地域の景観に合致した	事業主体	対象地	事業内容	面積	事業費(円)	補助金(円)	必 要 性	680	
	森林整備等を推進し、観光地等の魅力向上を図ります。 ・事業主体 市町村 ・補助率 9/10 ・地域の景観に合致した間伐等実施箇所数 10 箇所	筑北村	小仁熊ダム周辺の松林	修景林間整備	3ha	1, 050, 000	680, 000	平成 29 年度に小仁熊ダム周辺に総合防災公園及びサッカー場が整備されたが、松くい虫被害の拡大により、枯損木が目立ち、景観を損ねている。周辺には遊歩道もあり、強風等により枯損木が折れる危険もあるので、危険木、折損木の除去を行う。		
<ul><li>・ 森林セラピー推進支援</li><li>事業(施設整備支援)</li><li>(15, 765 千円)</li></ul>	森林セラピーガイドの育成等を通じて、本県の森林セラピーの利用を促進するとともに、関連する産業(観光、健康、環境、産業)との連携を強化し、地域資源として積極的に活用していくため、セラピー基地等の魅力向上を図るとともに、利用者の増加、満足度の向上を図ります。 ・事業主体 市町村・補助率 9/10、1/2・森林セラピー基地整備 4箇所	事業実施予定	なし						_	
小計									6, 921	
5 市町村に対する財政調整的視	見点での支援									
森林づくり推進支援金	森林づくり指針に掲げる方針を踏まえつつ、森林に関する様々な課題解決のための市町村の取組を支援します。 ・事業主体 市町村 ・地域固有の課題解決に取り組む市町村 77 市町村	市松塩 安 麻生山朝筑 计村村村村	2, 0 2, 6 5 6 5 6	86 松くい9 27 松くい9 54 松くい9 01 松くい9 31 松くい9 39 病害虫初 51 地域材の 84 松くい9	出被害対策 出被害対策 其施 出被害対策 出被害対策 皮害木処理	传(伐倒駆除 传(緩衝帯整備	i 1.35ha) 50本)、ペレ 20㎡) ン確保) 攻修 1路線 子の作成 24	ットストーブ助成3台、プロジェ	12, 773	
小計									12, 773	

区分	事業の内容及び目標	松本地域における取組み	見込額	備考
6 森林づくりの理解を深める普	・ ・ ・及啓発及び森林税の評価・検証			
森林税の普及啓発、評価・検証	【みんなで支える森林づくり推進事業】(10,000 千円) 森林の役割や森林づくりの重要性等について、県民の理解を深め、多様な主体に よる森林づくりを促進するため広報・普及啓発活動を実施します。 また、県民会議、地域会議による税活用事業の評価・検証を行います。 ・事業主体 県 ・森林税の使途の認知度の向上 30%	みんなで支える森林づくり松本地域会議 開催回数2回 イベント等の機会を活用した広報活動 8日間 ほか	436	
	【森林(もり)の里親促進事業】(1,002 千円) 里山や山村集落へ県が仲立ちとなり企業等の社会貢献活動や福利厚生活動を誘導し、森林整備と交流を通じた地域活性化を図ります。 ・事業主体 県 ・企業等との契約件数 5 件	企業等との契約件数 1 件 1.00ha 塩尻市(東京海上日動・一期会) 既存の契約更新 13 件 1,164.86ha ※現在、里親と里子の調整案件あり	県庁執行	
	【地球温暖化防止木材利用普及啓発事業】(565 千円) 県産材住宅や事務所・店舗を木質化した企業等に対し、木材のCO2固定量を認証し、地球温暖化防止や環境への関心を高めるとともに、県産材の消費拡大を図ります。 ・事業主体 県		県庁執行	
	【地球温暖化防止吸収源対策推進事業】 (471 千円) 企業等との連携により整備された森林のCO2吸収量を認証し、企業等の CSR 活動の「見える化」をすることで、地球温暖化防止につながる森林整備を推進します。 ・事業主体 県 ・CO2 吸収認定量 4,000 t -CO2		   県庁執行 	
小計			436	
合計			45, 211	